

厚生労働省 沖縄労働局
八重山公共職業安定所 発表
令和8年(2026年)4月28日(火)

担当	八重山公共職業安定所
	所長 堀 資 生
	統括職業指導官 知念 真 樹
	電 話 0980(82)2327

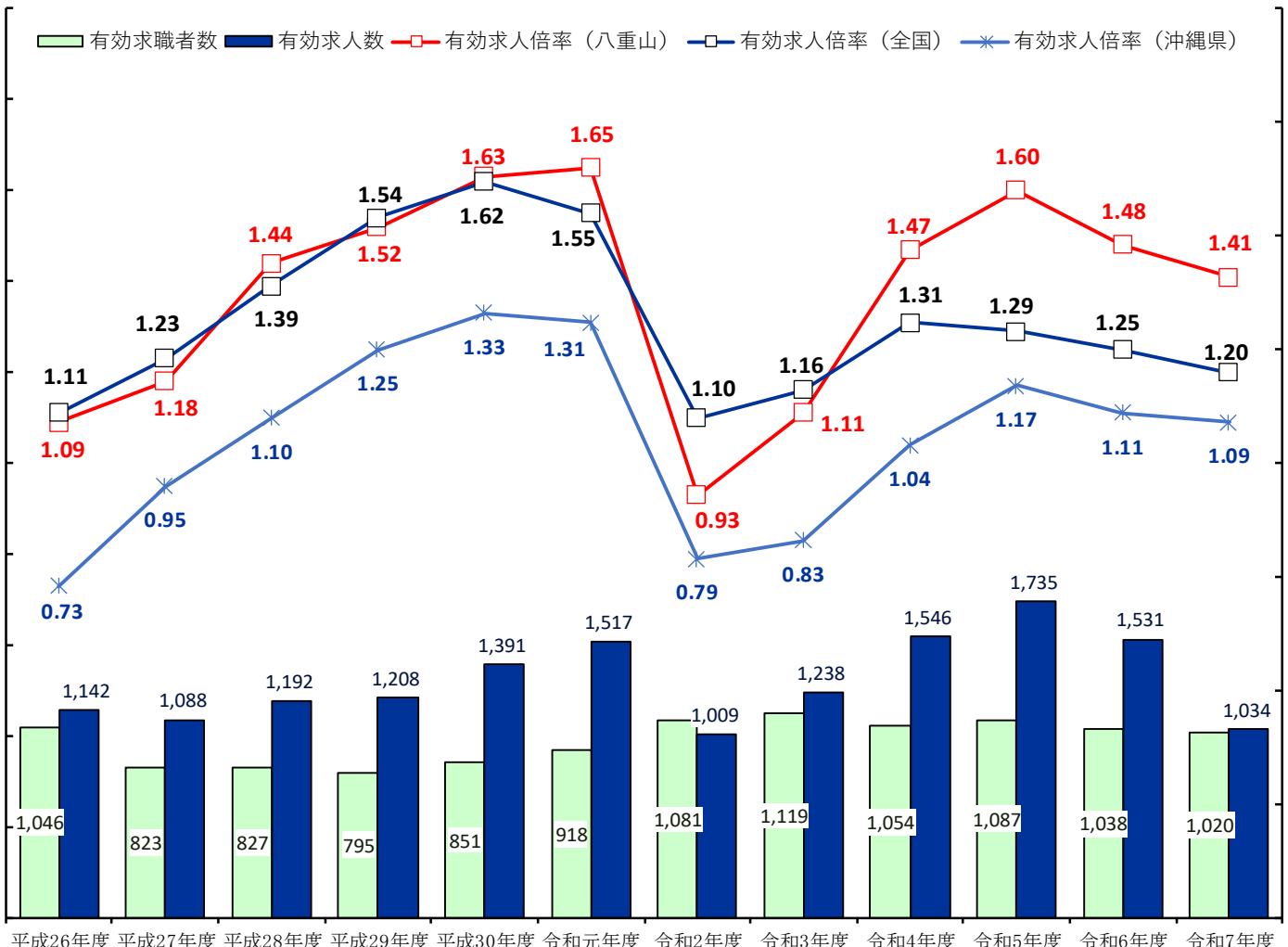
「八重山の雇用の動き」令和7年度

1 有効求人倍率の動き【受理地別】

有効求人倍率は1.41倍

- ①有効求人倍率(原数値)は1.41倍で、前年度比0.07ポイント低下となった。
- ②月間有効求職者数(月平均)は1,020人で、前年度比1.7%減(18人減)となった。
- ③月間有効求人数(月平均)は1,434人で、前年度比6.34%減(97人減)となった。
- ④正社員有効求人倍率(原数値)は0.74倍で前年度比0.05ポイント低下となった。

【第1表】有効求人、有効求職及び有効求人倍率の推移



2 新規求人倍率の動き【受理地別】

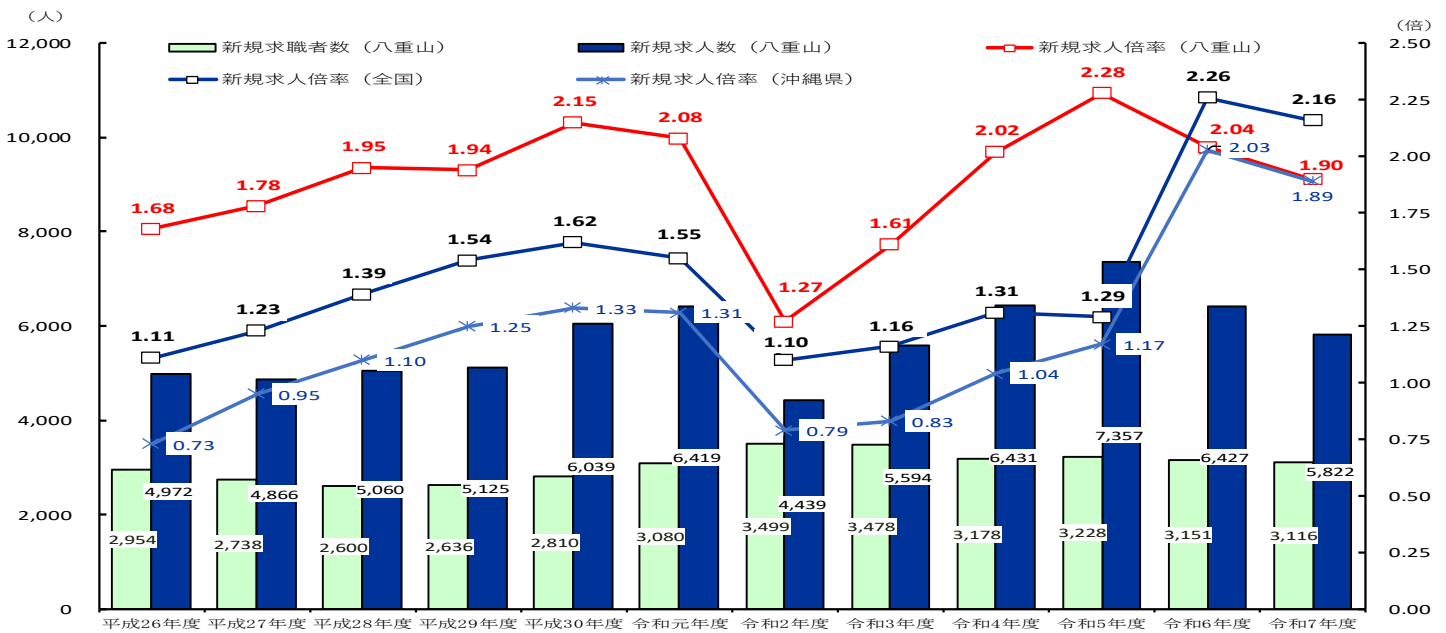
新規求人倍率は1.90倍

- ①新規求人倍率(原数値)は1.90倍で、前年度比0.14ポイント低下となった。
- ②新規求職者数は3,116人で、前年度比1.1%減(35人減)となった。
- ③新規求人数は5,822人で、前年度比9.4%減(605人減)となった。
- ④正社員求人数は1,761人で、前年度比7.2%減(137人減)となった。
- ⑤新規求人数に占める正社員求人数の割合は30.2%で、前年度比0.70ポイント上昇となった。

3 就職件数の動き

就職件数は1,520件で前年度比12.4%減少

【第2表】新規求人、新規求職及び新規求人倍率の推移



【第3表】一般職業紹介状況（新規学卒を除きパートタイムを含む）

	A 新規求職申込件数		B 月間有効求職者数 (月平均)			C 新規求人数		D 月間有効求人人数 (月平均)		E 求人倍率		F 就職件数					
	常用	非常用	常用	非常用	受給者	常用	非常用	常用	非常用	C/A	D/B	常用	県内	県外	季節時	受給者	
平成26年度	2,954	2,890	1,046	1,030	301	4,972	4,733	1,142	1,092	1.68	1.09	1,201	1,124	1,140	61	11	201
平成27年度	2,736	2,701	923	912	297	4,866	4,085	1,088	934	1.78	1.18	1,111	969	1,059	52	8	221
平成28年度	2,600	2,537	827	811	271	5,060	4,431	1,192	1,033	1.95	1.44	1,170	1,013	1,107	63	16	232
平成29年度	2,636	2,597	795	783	268	5,125	4,521	1,208	1,071	1.94	1.52	1,161	1,030	1,107	54	10	245
平成30年度	2,810	2,754	851	835	271	6,039	5,441	1,391	1,258	2.15	1.63	1,432	1,276	1,359	73	18	270
令和元年度	3,080	3,049	918	909	263	6,419	5,946	1,517	1,417	2.08	1.65	1,402	1,301	1,333	69	15	242
令和2年度	3,499	3,427	1,081	1,063	356	4,439	4,035	1,009	929	1.27	0.93	1,918	1,775	1,870	48	3	270
令和3年度	3,478	3,411	1,119	1,101	333	5,594	5,251	1,238	1,160	1.61	1.11	1,439	1,342	1,378	61	8	268
令和4年度	3,178	3,123	1,054	1,036	314	6,431	5,883	1,546	1,423	2.02	1.47	1,460	1,357	1,399	61	7	250
令和5年度	3,228	3,192	1,087	1,075	341	7,357	6,879	1,735	1,631	2.28	1.60	1,552	1,467	1,463	89	27	268
令和6年度	3,151	3,117	1,038	1,027	322	6,427	5,916	1,531	1,422	2.04	1.48	1,736	1,636	1,678	58	13	284
令和7年度	3,116	3,077	1,020	1,007	300	5,822	5,443	1,034	1,337	1.90	1.41	1,520	1,425	1,457	63	15	264
対前年度比(%・P)	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 1.7	▲ 1.9	▲ 6.8	▲ 9.4	▲ 8.0	▲ 32.5	▲ 6.0	▲ 0.14	▲ 0.07	▲ 12.4	▲ 12.9	▲ 13.2	8.6	15.4	▲ 7.0

4 新規求人の動き

新規求人数は5,822人で前年度比9.4%減少

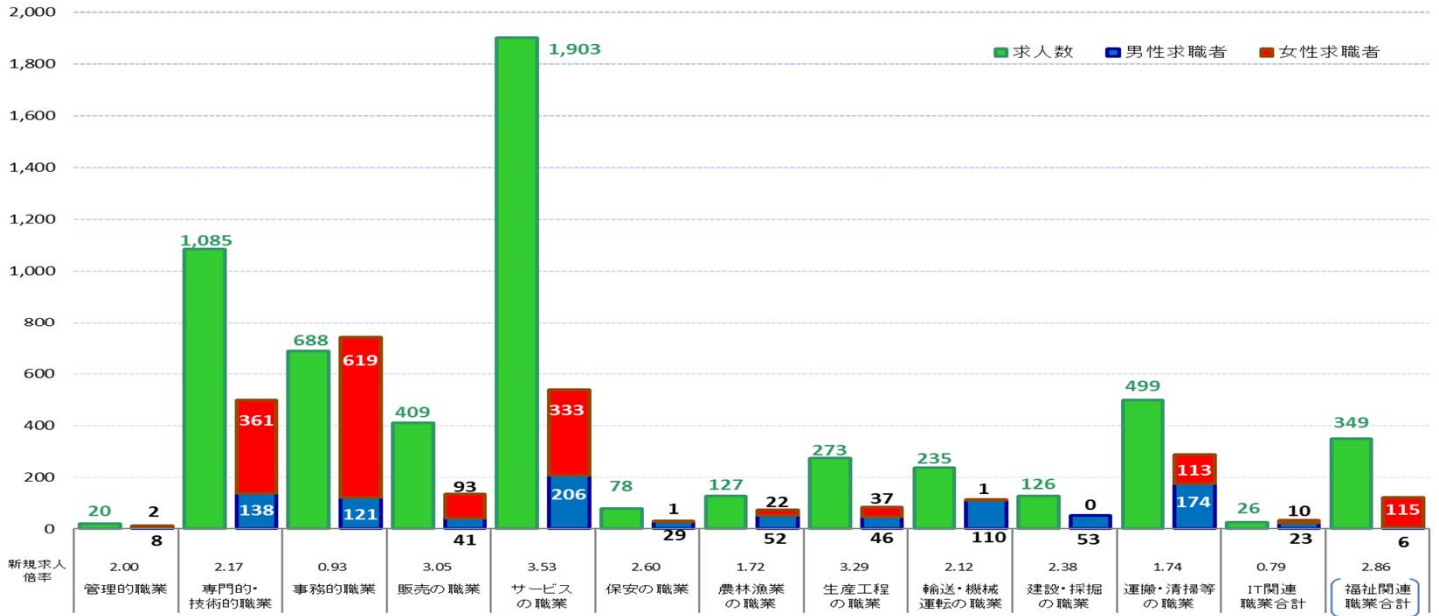
主要産業別に前年度比で見ると、求人数が増加した主な産業は、運輸業が257人で28.5%増(57人増)となった。

一方、求人数が減少した主な産業は、宿泊業・飲食サービス業が1,372人で13.1%減(206人減)となった。

【第4表】産業別新規求人数（新規学卒者を除きパートタイムを含む）

	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	前年度比 (%)
A. B 農、林、漁業(01~04)	119	63	108	141	86	82	102	130	98	64	101	95	▲ 5.9
C 鉱業、採石業、砂利採取業(05)	0	1	0	0	7	6	3	0	5	10	0	0	0.0
D 建設業(06~08)	187	177	117	139	136	254	212	275	211	241	225	182	▲ 19.1
E 製造業(09~32)	238	227	312	214	264	285	114	228	384	388	332	274	▲ 17.5
09 食料品製造業	170	179	236	158	159	194	74	156	264	269	223	175	▲ 21.5
F 電気・ガス・熱供給・水道業(33~36)	1	0	1	3	4	4	0	0	1	0	5	1	▲ 80.0
G 情報通信業(37~41)	43	42	22	23	49	27	22	24	15	38	22	12	▲ 45.5
H 運輸業(42~49)	170	208	143	162	150	178	67	146	169	261	200	257	28.5
I 卸売業、小売業(50~61)	632	525	602	510	595	590	285	399	510	636	615	593	▲ 3.6
50~55 卸売業	88	46	82	114	96	131	61	126	201	200	147	224	52.4
56~61 小売業	544	479	520	396	499	459	224	273	309	436	468	369	▲ 21.2
J 金融業、保険業(62~67)	4	2	5	2	0	5	1	0	4	2	0	0	0.0
K 不動産業、物品賃貸業(68~70)	161	168	124	175	310	210	110	159	190	172	139	119	▲ 14.4
L 学術研究、専門・技術サービス業(71~74)	72	88	55	71	59	70	91	85	105	126	130	116	▲ 10.8
M 宿泊業、飲食サービス業(75~77)	1,383	1,124	1,552	1,573	1,862	1,729	818	1,318	1,801	2,094	1,578	1,372	▲ 13.1
75 宿泊業	995	855	1,203	1,306	1,572	1,477	666	985	1,546	1,761	1,250	1,120	▲ 10.4
76 飲食サービス業	383	269	341	267	290	250	147	290	243	317	260	219	▲ 15.8
N 生活関連サービス業、娯楽業(78~80)	421	215	290	340	275	332	276	278	342	361	277	263	▲ 5.1
O 教育、学習支援業(81~82)	48	25	24	50	56	70	86	89	59	68	65	78	20.0
P 医療、福祉(83~85)	990	1,143	985	1,062	1,191	1,248	958	1,101	1,097	1,239	1,193	1,150	▲ 3.6
Q 複合サービス事業(86~87)	60	65	37	39	86	72	71	88	54	149	66	68	3.0
R サービス業(他に分類されないもの)(88~96)	246	491	325	330	453	497	367	321	414	433	477	405	▲ 15.1
S. T 公務(他に分類されるものを除く)、その他(97~99)	197	302	358	291	456	760	856	953	975	1,075	1,002	836	▲ 16.6
産業計	4,972	4,866	5,060	5,125	6,039	6,419	4,439	5,594	6,434	7,357	6,427	5,822	▲ 9.4

【第5表】職業別常用新規求人・求職バランスシート



【第6表】職業別常用新規求人・求職バランスシート
(新規学卒者を除き、常用パートを含む)

職業計	新規求職者数		新規求人数	新規求人倍率	就職件数
	男	女			
A 管理的職業	10	8	20	2.00	5
B 専門的・技術的職業	500	138	1,085	2.17	398
07 開発技術者	0	0	0	-	1
08 製造技術者	18	12	9	0.50	2
09 建築・土木技術者等	16	15	73	4.56	9
10 情報処理・通信技術者	22	15	15	0.68	9
11 その他の技術者	2	1	9	4.50	1
12 医師、薬剤師等	3	0	4	1.33	1
13 保健師、助産師、看護師	102	4	267	2.62	58
14 医療技術者	23	5	73	3.17	11
15 その他の保健医療	16	3	35	2.19	10
16 社会福祉の専門的職業	151	24	368	2.44	118
22 芸術家、デザイナー等	28	15	2	0.07	0
その他の専門的職業	119	44	230	1.93	178
C 事務的職業	741	121	619	0.93	406
25 一般事務員	678	98	579	0.83	372
26 会計事務員	33	11	56	1.70	20
27 生産関連事務の職業	1	0	8	8.00	5
28 営業・販売関連事務員	18	6	36	2.00	6
29 外勤事務の職業	0	0	0	-	0
30 運輸・郵便事務	5	2	26	5.20	3
31 事務用機械操作の職業	6	4	2	0.33	0
D 販売の職業	134	41	93	3.05	56
32 商品販売の職業	98	13	85	3.48	37
33 販売類似の職業	3	2	1	1.67	4
34 営業の職業	33	26	7	1.91	15
E サービスの職業	539	206	1,903	3.53	256
35 家庭生活支援サービス	1	0	1	1.00	1
36 介護サービスの職業	78	23	55	3.38	31
37 保健医療サービス	30	2	70	2.33	27
38 生活衛生サービス	25	3	62	2.48	7
39 飲食物調理の職業	151	72	79	2.83	92
40 接客・給仕の職業	169	75	94	4.63	47
41 居住施設・ビルの管理	2	2	0	9.00	2
42 その他のサービス	83	29	54	3.35	49
F 保安の職業	30	29	1	2.60	14
G 農林漁業の職業	74	52	22	1.72	42
H 生産工程の職業	83	46	37	3.29	69
49 生産設備(金属材料製造・加工等)の職業	1	0	0	-	0
50 生産設備(金属材料製造・加工等除く)の職業	0	1	0	13.00	2
51 生産設備(機械組立)の職業	0	0	0	-	0
52 金属材料製造等	3	3	0	2.00	0
53 製品製造・加工処理	47	17	30	3.36	47
54 機械組立の職業	6	4	2	0.00	0
55 機械整備・修理の職業	17	15	2	3.35	9
56 製品検査(金属材料の製造・加工等)の職業	0	0	0	-	0
57 製品検査(金属材料の製造・加工等除く)の職業	2	2	0	1.50	2
58 機械検査の職業	0	0	0	-	0
59 生産関連・生産類似	7	4	3	4.00	9
I 輸送・機械運転の職業	111	110	1	2.12	33
60 鉄道運転の職業	1	1	0	0.00	0
61 自動車運転の職業	79	79	0	1.49	17
62 船舶・航空機運転	2	2	0	10.00	0
63 その他の輸送の職業	6	5	1	1.00	0
64 定置・建設機械運転	23	23	0	3.96	16
J 建設・探掘の職業	53	53	0	2.38	9
65 建設躯体工事の職業	5	5	0	3.60	2
66 建設の職業	16	16	0	2.31	2
67 電気工事の職業	16	16	0	2.31	3
68 土木の職業	16	16	0	2.13	2
69 探掘の職業	0	0	0	-	0
K 運搬・清掃等の職業	287	174	113	1.74	137
70 運搬の職業	82	76	6	1.68	40
71 清掃の職業	100	47	53	2.26	45
72 包装の職業	9	3	6	1.67	3
73 その他の運搬等の職業	96	48	48	1.25	49
(IT関連計)	33	23	10	0.79	14
(福祉関連計)	122	6	115	2.86	87
(介護関連小計)	121	33	88	3.12	73
分類不能の職業	515	249	265	0.00	0